中京大学

2026年度

春学期入学

大学院入学試験要項

心理学研究科

実験・応用心理学専攻

【博士前期課程（修士課程）】【博士後期課程】

臨床・発達心理学専攻

【博士前期課程（修士課程）】【博士後期課程】

2026

CHUKYO UNIVERSITY

目　次

・入学者受入れの方針	p. 1	Ⅲ　受験・合格発表・入学手続等	
・個人情報の取扱い	p. 2	1. 受験票の受取り	p. 13
Ⅰ　入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等		2. 試験当日の注意事項（持ち物含む）	p. 13
1. 入学定員と試験区分（選抜方式）	p. 3	3. 合格発表（合否通知発送）	p. 14
2. 入試日程	p. 3	4. 入学手続	p. 14
3. 出願資格	p. 4	5. 入学試験の成績開示	p. 14
4. 選考方法	p. 6	Ⅳ　学費・経済支援等	
5. 試験科目・時間・配点等	p. 7	1. 学費等	p. 15
6. 試験当日集合場所・時間	p. 7	2. 経済支援等	p. 15
Ⅱ　出願書類・出願方法等		Ⅴ　教員組織	
1. 出願書類	p. 8	・教員組織	p. 17
2. 出願方法・出願上の注意事項	p. 11	Ⅵ　巻末書類	
		・各種出願書類	

入学者受入れの方針

■ **中京大学大学院全体**

中京大学大学院は、建学の精神及び中京大学の理念並びに学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針を踏まえ、社会の発展に貢献できる研究者を育成していきます。本大学院では以下に示す意欲と能力を持つ人を広く求めています。

博士前期課程及び修士課程

【知識・技能】

1．論理的な文章を作成する能力を有している。
2．専攻分野における学士水準の基礎的な知識を有している。
3．外国人留学生は研究を遂行する上で必要な日本語能力を有している。

【思考力・判断力・表現力】

1．現代の社会が直面する諸課題について専攻分野の視点から思考することができる。
2．専攻分野における諸課題に対して、自らの問題意識を整理しわかりやすく他者に伝えることができる。

【意欲・態度】

1．研究に真摯に取り組み、社会に貢献する志を有している。
2．自ら設定した研究課題について、主体的に研究を遂行する意欲を有している。
3．教員及び他の学生とのチームワークを大切にしながら切磋琢磨することができる。

博士後期課程

【知識・技能】

1．専攻分野における修士水準の高度な知識を有している。
2．専攻分野における修士水準の研究手法を身に付けている。
3．外国人留学生（日本語による授業を受ける人）は博士水準の研究を遂行する上で必要な日本語能力を有している。
4．外国人留学生（英語による授業を受ける人）は博士水準の研究を遂行する上で必要な英語力を有している。

【思考力・判断力・表現力】

1．現代の社会が直面する諸課題について専攻分野の視点から思考し、その解決に向けた計画を立案することができる。
2．自らの研究成果を明確かつ説得力をもって他者に説明することができる。

【意欲・態度】

1．研究者としての倫理観と責任感を備え、社会に貢献する志を有している。
2．自ら設定した研究課題について、自立して持続的に研究を遂行する意欲を有している。
3．教員及び他の学生とのチームワークを大切にしながら切磋琢磨することができる。

各研究科・専攻は「養成する人材像」「教育研究上の目的」に基づき、上記の「中京大学大学院における入学者受入れの方針」を踏まえた「入学者受入れの方針」を定めるとともに、入学試験要項において、方針を具現化した出願資格、選抜方式及び試験科目等を示している。

■ **心理学研究科**

心理学研究科は、「実験・応用心理学」と「臨床・発達心理学」の2専攻を設け、学生を募集する。「教育研究上の目的（人材養成の目的）」にある人材を輩出するため、以下のような能力と意欲ある人を広く求め、受け入れる。

博士前期課程（修士課程）

本課程では一般選抜のほか、社会人選抜を設けて入学試験を実施する。

本課程では以下の能力と態度を有する者を受け入れる。
・現代の人間および人間社会が直面する諸課題について、明確な問題意識を有していること。
・専門教育を受けるに適した学識や問題処理能力を有していること。
・自ら設定した課題について遂行する意欲を有していること。
・公認心理師受験資格取得を志望する際には、大学学部において必要な単位を修得していること。

博士後期課程

本課程では以下の能力と態度を有する者を受け入れる。
・博士前期課程において心理学についての高度な学識や問題処理能力を修得していること。
・学術研究・教育者あるいは高度専門実務家として活躍するために、自ら設定した課題について研究活動を遂行する意欲を有していること。

個人情報の取扱い

①出願書類に記入された住所・氏名・その他個人情報については、合否結果通知及び合格者・入学手続者への各種案内の発送に利用します。
②大学が業務を委託した会社に、個人情報の全部又は一部を提供します。目的以外の用途に使用することはありませんので、予めご了承ください。

Ⅰ　入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等

1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専　　攻	課　　程	試験区分※1	入学定員
心理学	実験・応用心理学	博士前期（修士）	一般・社会人※2　選抜	5名※3
		博士後期	一般・留学生選抜	2名
	臨床・発達心理学	博士前期（修士）	一般・社会人※2　選抜	15名※3
		博士後期	一般・留学生選抜	2名

※1…同一日程における複数の試験区分の併願はできない。
※2…社会人選抜は心理学の基礎を学修済であり、現在、心理学関連の業務に就いている方へのリカレント教育を主眼にしている。
※3…入学定員の内訳は、実験心理学領域3名、応用心理学領域2名、臨床心理学領域10名、発達心理学領域5名とする。

2. 入試日程

日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象＊

＊日本国内在住であっても、2026年3月10日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）。

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間※1 最終日消印有効	試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日※2 消印有効	入学辞退手続 締切日 必着
前期日程	実験・応用心理学	博士前期（修士）	一般 社会人	2025年 8月21日（木） ～ 8月29日（金）	2025年 9月12日（金） ・ 9月13日（土）	2025年 9月24日（水）	**【第一次入学手続】** 2025年 10月3日（金） **【最終入学手続】** 2026年 3月10日（火）	2026年 3月31日（火）
	臨床・発達心理学							
後期日程	実験・応用心理学	博士前期（修士）	一般	2026年 1月7日（水） ～ 1月16日（金）	2026年 2月1日（日） ・ 2月2日（月）	2026年 2月12日（木）	**【入学手続】** 2026年 3月10日（火）	
	臨床・発達心理学							
	実験・応用心理学	博士後期	一般					
	臨床・発達心理学							
	実験・応用心理学		留学生		2026年 2月2日（月）			
	臨床・発達心理学							

日本国外在住の外国人留学生対象＊　＊…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間※1 最終日消印有効	試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日※2 消印有効	入学辞退手続 締切日 必着
前期日程	実験・応用心理学	博士前期（修士）	一般 社会人	2025年 8月21日（木） ～ 8月29日（金）	2025年 9月12日（金） ・ 9月13日（土）	2025年 9月24日（水）	**【第一次入学手続】** 2025年 10月3日（金） **【最終入学手続】** 2025年 11月10日（月）	2026年 3月31日（火）
	臨床・発達心理学							
	実験・応用心理学	博士後期	一般					
	臨床・発達心理学							
	実験・応用心理学		留学生		2025年 9月13日（土）			
	臨床・発達心理学							

※ 1 …出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口での出願受付可。詳細は、P.11を参照すること。外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※ 2 …入学手続の概要は以下のとおり。

【第一次入学手続】　入学金の納入のみ
【最終入学手続】　授業料等の納入及び入学手続書類の送付
【入学手続（後期日程）】入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

3. 出願資格

博士前期課程（修士課程）

試験区分	出　願　資　格
一般選抜 実験・応用心理学専攻 臨床・発達心理学専攻	**次の①～⑩のいずれかに該当する者又は2026年 3月 31日までに該当する見込みのある者。** ①学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者 ②大学改革・学位授与機構により学士の学位を授与された者 ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者 ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者 ⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者 ⑥外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 ⑦専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者 ⑧文部科学大臣の指定した者 ⑨学校教育法第83条に規定する大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む）で、本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者 ⑩本研究科において、個別の入学資格審査により、学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者 **【出願資格審査について】** **出願資格⑥⑨⑩による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。** 対象者（例）…飛び入学による出願希望者 短期大学・高等専門学校・各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者 外国の大学その他外国の学校で修業年限3年の課程修了者　　等

試験区分	出　願　資　格
社会人選抜 実験・応用心理学専攻 臨床・発達心理学専攻	**一般選抜の出願資格を満たすほか、次の①の出願資格を満たし、かつ本研究科において②又は③の出願資格を満たすと認めた者。** ①大学の心理学部又はこれに相当する大学の学部を卒業し、心理学の基礎を学修済みである者 ②臨床心理学領域を第一志望とする場合、入学時において、大学卒業後通算で5年以上の心理学関連の職業経験がある者 ③臨床心理学領域以外の領域を志望する場合、入学時において、大学卒業後通算で5年以上の職業経験がある者 **【出願資格審査について】** **本入試区分（試験方式）の出願を希望する場合は、出願資格を審査するため、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。**
全試験区分共通 外国人留学生のみ	**出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。** ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）の N1に合格した者 ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者 ③日本の大学の学部を卒業した者（含見込）又は日本の大学院を修了した者（含見込） ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（含見込）は対象外とする。 ④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認めた者 **【出願資格審査について】** **出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。**

博士後期課程

試験区分	出　願　資　格
一般選抜 実験・応用心理学専攻 臨床・発達心理学専攻	**次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2026年 3月 31日までに該当する見込みのある者。** ①修士の学位又は専門職学位を有する者 ②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者 ⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者 ⑦文部科学大臣の指定した者 ⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者 **【出願資格審査について】** **出願資格⑥⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。**
留学生選抜 実験・応用心理学専攻 臨床・発達心理学専攻	**一般選抜の出願資格を満たすほか、次の①②の出願資格を満たす者。** ・出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得られる者 ・学修にあたって必要な日本語力又は英語力を有すると認められる者 ＊出願前に研究指導を希望する教員に連絡をとり、面談等により学修にあたって必要な語学力を有すると認められる必要がある。 ＊日本語による授業履修（日本語履修コース）又は英語による授業履修（英語履修コース）のいずれかを選択する。出願時に必要な資格は次ページのとおりである。 ＊日本の大学を卒業した者（含見込）又は日本の大学の大学院を修了した者（含見込）は、留学生選抜ではなく一般選抜に出願すること。

<table>
<tr><th>試験区分</th><th colspan="2">出　願　資　格</th></tr>
<tr><td rowspan="3">全試験区分共通
外国人留学生のみ</td><td colspan="2">博士後期課程を志願する外国人留学生は、日本語履修コース又は英語履修コースのいずれかを選択すること。</td></tr>
<tr><td>日本語履修コース</td><td>英語履修コース</td></tr>
<tr><td>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。
①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者
②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者
③日本の大学の大学院を修了した者（含見込）
※ただし、日本語以外の言語による授業のみで修了可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（含見込）は対象外とする。
④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認めた者
【出願資格審査について】
出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</td><td>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～③のいずれかを満たす者。
①英語を教授言語とする大学を卒業した者（含見込）
②英語を教授言語とする大学院を修了した者（含見込）
③本研究科において、上記①②と同等以上の英語能力を有すると認めた者
【出願資格審査について】
出願資格③による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</td></tr>
</table>

4. 選考方法

博士前期課程（修士課程）

一般選抜――当日の試験（英語・心理学・口頭試問、計400点満点）の5割（200点）を合格最低基準点として、得点上位者を選抜します。ただし、口頭試問は6割（120点）を合格最低基準点とします。

出願書類（出身大学の成績証明書、研究計画書及び論文等）は、口頭試問の評価に含みます。

社会人選抜――当日の試験（英語・小論文・口頭試問、計400点満点）の5割（200点）を合格最低基準点として、得点上位者を選抜します。ただし、口頭試問は6割（120点）を合格最低基準点とします。

出願書類（出身大学の成績証明書、志望理由書、研究計画書及び論文等）は、口頭試問の評価に含みます。

博士後期課程

一般選抜――当日の試験（英語・課題論述・口頭試問、計400点満点）の５割（200点）を合格最低基準点として、得点上位者を選抜します。ただし、口頭試問は6割（120点）を合格最低基準点とします。

出願書類（出身大学院の成績証明書、研究計画書及び論文等）は、口頭試問の評価に含みます。

留学生選抜――当日の試験（口頭試問）の6割（120点）を合格最低基準点として、得点上位者を選抜します。

出願書類（出身大学院の成績証明書、研究計画書及び論文等）は、口頭試問の評価に含みます。

5. 試験科目・時間・配点等

博士前期課程（修士課程）

専攻	試験区分	試験時間		試験科目	配点
実験・応用心理学 臨床・発達心理学	一般	1日目※1	10：00 ～ 12：00	**英語** ・心理学英語文献の読解力を試すもの。 ・英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。	100
			13：30 ～ 15：30	**心理学** ・研究科共通問題と領域固有問題により構成。研究科共通問題は心理学全般にわたる基本的学識、領域固有問題は各専門領域に特化した基礎知識を試すもの。	100
		2日目※1	10：00※2 ～	**口頭試問** ・志望領域への関心と学識、入学後の研究計画等について、志望領域の教員が中心になって試問を行う。 ・試問内容は、研究科のアドミッション・ポリシーとの適合性を試すもの。	200
	社会人	1日目※1	10：00 ～ 12：00	**英語** ・英語文献の読解力を試すもの。 ・英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。	100
			13：30 ～ 15：30	**小論文** ・志望領域に関する課題について専門的知識や論述能力を試すもの。	100
		2日目※1	10：00※2 ～	**口頭試問** ・志望領域への関心と学識、入学後の研究計画等について、志望領域の教員が中心になって試問を行う。 ・試問内容は、研究科のアドミッション・ポリシーとの適合性を試すもの。	200

※1…1日目の試験を欠席した者は、2日目の試験を受験することはできない。
※2…口頭試問の試験時間は、受験者数により9：00～に変更になる場合がある。なお、口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる（詳細は1日目に通知）。

博士後期課程

専攻	試験区分	試験時間		試験科目	配点
実験・応用心理学 臨床・発達心理学	一般	1日目※1	10：00 ～ 12：00	**英語** ・課題研究を行う上で必要な英語能力を試すもの。 ・英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。	100
			13：30 ～ 15：30	**課題論述** ・心理学的問題を総括的に論じる力量を評価するもの。	100
		2日目※1	10：00※2 ～	**口頭試問** ・自身の研究課題に即して今後の展開を中心に試問を行 う。 ・試問内容は、研究科のアドミッション・ポリシーとの適合性を試すもの。	200
	留学生	10：00※2 ～		**口頭試問** ・自身の研究課題に即して今後の展開を中心に試問を行う。 ・試問内容は、研究科のアドミッション・ポリシーとの適合性を試すもの。	200

※1…1日目の試験を欠席した者は、2日目の試験を受験することはできない。
※2…口頭試問の試験時間は、受験者数により9：00～に変更になる場合がある。なお、口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる（詳細は1日目に通知。留学生選抜志願者は受験票発送時に通知）。

6. 試験当日集合場所・時間

1日目―― 名古屋キャンパス 0 号館（センタービル）正面入口〈建物内〉　9：30集合
2日目―― 1日目に通知
※博士後期課程留学生選抜志願者は、受験票発送時に集合場所・時間を通知。
※名古屋キャンパス0号館の場所は、本学公式ホームページに掲載している「名古屋キャンパスマップ」を参照すること。

Ⅱ　出願書類・出願方法等

1. 出願書類

【注意事項】
①書類は**黒色のペン又はボールペン**を使用して、明確に記入してください。
②英語以外の外国語で記載された書類（卒業証明書・成績証明書等）には**日本語訳又は英語訳を添付**してください。
③所定用紙以外の書式自由の書類は **A4判サイズ用紙**で作成してください。
④出願後の出願書類の変更はできません。

書類名称	詳　　細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	・受験票に切手（通常はがき＋**速達料金分**）を貼付し、必要事項を記入すること。 ・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。 ・検定料については、P.11を参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。
宛名シール 【同封書類】	・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。
志願書 【巻末書類】	①**巻末－心理・志願書**を使用すること。 ②「学部・大学院在学時指導教員名」欄は、フルネームを記載すること。 ③外国人留学生（博士後期課程留学生選抜英語履修コースの志願者を除く。）は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。 ※博士後期課程留学生選抜英語履修コースの志願者は、海外の大学の卒業証明書、又は大学院修了証明書等をもって英語の学力の根拠とすることができる。 ④博士後期課程を志願する外国人留学生は、日本語履修コース又は英語履修コースのいずれかを選択すること。 ⑤裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。 ⑥裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）　等 ⑦裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制＋中学校3年制＋高等学校3年制＋大学4年制＝合計16年制 ⑧裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。
卒業証明書 （含見込）	**〈博士前期課程（修士課程）志願者のみ〉** ・最終出身大学作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.11に記載された書類を提出すること。 ※大学院を修了した者（含見込）は、その修了（見込）証明書又は学位授与証明書を併せて提出すること。
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	**〈博士後期課程志願者のみ〉** ・最終出身大学院作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.11に記載された書類を提出すること。
成績証明書	**〈博士前期課程（修士課程）志願者〉** ・最終出身大学作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.11に記載された書類を提出すること。 ※大学院を修了した者（含見込）は、その成績証明書も併せて提出すること。 **〈博士後期課程志願者〉** ・最終出身大学院作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.11に記載された書類を提出すること。

次ページにつづく

書類名称	詳　　細
志望理由書	**〈博士前期課程（修士課程）　社会人選抜志願者のみ〉** ・書式自由、1,500字程度。
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	・書式自由（ただし、**巻末－研究計画書表紙**をつけること） ・入学から修了までの研究計画を記入すること。 ・博士前期課程（修士課程）は1,000字程度、博士後期課程は4,000字程度を目安とすること。
論文等 【巻末書類（表紙）】	**〈博士前期課程（修士課程）志願者〉** **一般選抜志願者** ・**巻末－論文等表紙**をつけること。 ①卒業論文又はこれに代わる論文（必要に応じて図や表を含めてよい）を提出することが望ましい。 ②論文を提出する場合は別紙にて要約（1,500字程度（日本語））を添付すること。 ※上記①・②いずれもコピー可。返却はしない。 ※2026年3月卒業見込で卒業論文未完の者は、その論文の概要（書式自由、2,000字程度（日本語））を提出すること。 ※上記①の論文は、日本語以外で書かれていても提出すること。ただし、上記①の論文が英語以外の外国語で書かれている場合、上記②の要約は日本語2,000字程度とする。 ※論文等の提出が困難な場合は、その旨を**巻末－論文等表紙**の所定の欄に記入し、表紙のみ提出すること。 **社会人選抜志願者** ・**巻末－論文等表紙**をつけること。 ・参考資料として、卒業論文又は大学卒業後に作成した論文等があれば、その要約（書式自由、1,500字程度（日本語））を提出することが望ましい。 ※コピー可。返却はしない。 ※論文等の提出が困難な場合は、その旨を**巻末－論文等表紙**の所定の欄に記入し、表紙のみ提出すること。 **〈博士後期課程志願者〉** ・**巻末－論文等表紙**をつけること。 ・次の①～③を提出すること（②は該当するものがあれば提出）。 ①修士論文又はこれに代わる業績（修士論文作成中の場合は修士論文要旨、字数指定なし（日本語））。 ②学術雑誌・紀要・学会発表論文集等に掲載された業績。 ③上記の業績目録（別紙にて提出）。 ※上記①～③は、日本語以外で書かれていても提出すること。ただし、上記①の修士論文又は業績が英語以外の外国語で書かれている場合、要旨（日本語、字数指定なし）を提出すること。 ※上記①～③いずれもコピー可。返却はしない。
戸籍抄本等	**〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉** ・氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。

以下は外国人留学生のみ提出してください。

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳　　細	
	日本語の学力に関する書類	英語の学力に関する書類
語学力に関する書類	・出願資格の根拠となる書類を提出すること。 例）日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」(コピー)、日本留学試験の「成績通知書」（コピー）、大学や大学院の学位授与証明書、成績証明書等 ※コピーを提出する場合、証明する書類の原本をA4判サイズ用紙にコピーして、氏名（カタカナ表記）と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。 ※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。	・出願資格の根拠となる書類を提出すること。 例）大学又は大学院の学位授与証明書、成績証明書　等

次ページにつづく

書類名称	詳　　細
住民票 又は 在留カード	**〈日本国内に在住する者のみ〉** ・住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前3か月以内に発行されたもの（原本）を提出すること。 ・在留カードの場合は、表面と裏面をA4判サイズ用紙にコピーして提出すること。 ※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の要否等を問い合わせて、入学までに行うべきことを自ら確認すること。
経費支弁書 【巻末書類】	・**巻末－経費支弁書**を使用すること。 ・「経費支弁書」に必要事項を記入し、以下預金残高証明書と併せて提出すること。 ・志願者本人が経費支弁者になることは認めないので注意すること。 ・経費支弁者が複数人いる場合は、経費支弁書をコピーして使用し、複数枚提出すること。 ・「経費支弁者署名」欄以外において、経費支弁者が日本語又は英語どちらも堪能でない場合に限り、経費支弁者に代わり、申請者(志願者)自身が必要事項を記入することを認める。 ・「経費支弁者署名」欄については、必ず経費支弁者本人が記入すること。 ※経費支弁者が海外に居住している場合は、資料を郵送して記入を依頼すること。このとき、出願締切日に注意すること。
預金残高証明書	・経費支弁者名義の預金残高証明書（金融機関発行の原本）を提出すること。 ※各国政府・中央銀行等において認められた銀行の口座であること。 ※預金者・預金証書番号及び預金額が確認できるものであること。 ※残高として必要な金額：200万円以上 ※3か月以内に発行されたものであること。 ・日本語又は英語以外の場合、公的機関等（日本語学校を含む）の証明を受けた日本語訳又は英語訳を添付すること。 ・「残高証明書のコピー］「保険の証明書」「ネットバンキングにおける利用明細のプリントアウト」等は認めないので注意すること。 ・必ず金融機関で残高証明書原本（公印あり）を取得すること。 ・経費支弁者が複数人いる場合は、預金残高証明書をそれぞれ提出すること。
パスポートのコピー	・顔写真のページのコピーを提出すること。
学歴認証に 関する証明書 【巻末書類（表紙）】	**〈中国の教育機関（大学や大学院）を卒業／修了した者（含見込）のみ〉** ・P.11に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。 ・**巻末－学歴認証表紙**をつけること。また、**巻末－学歴認証表紙**には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する第三者閲覧用コード（Online Verification Code）をもれなく記入すること。

2. 出願方法・出願上の注意事項

(1)　出願方法

【郵送・窓口持参共通事項】

①所定の封筒に必要事項を記入し、出願書類を入れてください。

②論文等が大きく、所定の封筒に入らない場合は、所定の封筒の表面を切り取り、出願書類が入る大きさの任意の封筒に貼付してください。

③出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

【出願書類を郵送する場合】

・出願期間最終日の**消印有効**とします。

・**「速達の簡易書留郵便」**で送付してください。

【出願書類を大学窓口に持参する場合】

・名古屋キャンパスの教務センター（大学院係）窓口（以下）で出願を受け付けます。

名古屋キャンパス教務センター（大学院係）窓口：名古屋市昭和区八事本町101-2　5号館1階

※**受付時間は平日の9：00～17：00**です。時間外の受付はできませんので注意してください。

※学部の入学試験日（2月上旬）は、構内立入禁止のため、総務課窓口で出願を受け付けることがあります。

(2)　検定料

①入学検定料は同封の検定料払込用紙を用いて、ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口にて払い込んでください。なお、金額を記入する欄は下表を参照の上、正しく記入してください。

出願する課程	対象者	検定料
博士前期課程	中京大学の学部に在籍する者及び卒業した者	10,000円
	中京大学**以外の大学**の学部に在籍する者及び卒業した者	35,000円
博士後期課程	全ての者	35,000円

②**「振替払込受付証明書（願書貼付用）」**は、ゆうちょ銀行又は郵便局の日附印を確認の上、**検定料払込票の所定欄に貼付**してください。

③現金や為替を封入したり、他の金融機関での振込、及び**ATMによる振込は受け付けることができません。**

④振込手数料は本人負担となります。払い込まれた入学検定料は**返還できません**のでご了承ください。

⑤「振替払込請求書兼受領証」は大学発行の領収書とみなしますので、大切に保管してください。

⑥払込用紙裏面の収入印紙については貼付する必要はありません。

⑦入学検定料納入期間は、出願開始日の**一週間前**から、**出願締切日**までです。

(3)　研究指導教員の決定

志願書の「研究指導希望教員名」欄に、希望する研究指導教員名を記入してください。希望する研究指導教員を決定するにあたっては、大学院入学試験要項（本冊子）P.17の「Ⅴ　教員組織」を必ず確認してください（教員の専門分野の詳細は、中京大学大学院案内（別冊子）各研究科ページ、中京大学公式ホームページ掲載情報を参考にしてください）。

ただし、研究指導教員は、入学後の研究希望内容に基づき研究科が決定しますので、必ずしも志願書に記入された希望教員に決定するとは限りません。また、入学後に、研究指導教員の休職や退職、研究内容の変更等のやむを得ない事由が生じた場合は、研究指導教員を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

(4)　修学及び受験に際して特別な配慮を要する方へ

中京大学では、障がい等により、受験及び修学に際して配慮を希望する方からの相談を随時受け付けています。

なお、相談の内容によっては、出願前に志願者本人（及び保護者）に面談を依頼することがありますので予めご了承ください。

※この面談は、受験上及び修学上の配慮について確認するものであり、合否判定等とは一切関係ありません。

出願の検討段階での相談でも構いませんので、出願前に時間に余裕をもって教務センター（大学院係）まで申し出てください。特に、受験に際しての配慮を希望される方は、出願開始の4週間前までに必ず連絡してください。

(5)　中国の教育機関を卒業／修了した方へ（含見込）

中国の教育機関（大学・大学院）を卒業／修了した方（含見込）は、以下の（Ⅰ）、（Ⅱ）に関する証明書を提出してください。

(I)　卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書

出身大学／大学院が発行する証明書の代わりに、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する以下の書類①、②の両方を提出してください。

〈大学又は大学院を卒業／修了した者〉

①「中国高等教育学位在线验证报告」の写し

②「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」の写し（上記①の英語版）

〈大学又は大学院に在学中の者〉

①「教育部学籍在线验证报告」の写し

②「Online Verification Report of Student Record」の写し（上記①の英語版）

※大学又は大学院に在学中の者は、大学を卒業後（又は大学院を修了後）すみやかにCHSIに申請をし、取得した書類を教務センター（大学院係）に送付してください。

(II) 成績（見込）証明書

以下①～③のいずれかの証明書を提出してください。

①最終出身大学が発行した成績証明書の原本（日本語又は英語で作成されたもの）

②中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行した「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し

③CHSI日本代理機構が発行した「成績認証報告書」の原本（英語で作成されたもので、日本代理機構から郵送あるいはデータ送付されたもの）

【中国高等教育学生信息网（CHSI）の利用方法について】

CHSIのWebサイトに登録し、該当書類をPDFファイルで入手後、A4判サイズの用紙に印刷してください。

中国高等教育学生信息网（CHSI）　https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp

なお、第三者（大学）がCHSIのWeb認証を閲覧できるよう、閲覧用のコード（Online Verification Code）を提出書類の「学歴認証表紙」の指定欄に記入してください。また、提出時点でWeb認証の有効期限が20日以上残っていることを確認してください。

【CHSI日本代理機構の利用方法について】

CHSI日本代理機構のWebサイトより、該当書類の申請方法を確認し、機構から受け取った証明書を提出してください。

CHSI日本代理機構　http://www.chsi.jp/shinseikojin.html

【証明書の翻訳について】

中国語で作成された証明書には、その証明書の原本に加えて、日本語又は英語による翻訳の提出が必要です。

(6) 外国人留学生の受入に係る安全保障輸出管理

中京大学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき、安全保障輸出管理の観点から規程を定めており、これに沿って外国人留学生の受入の審査を行っています。

その審査結果によっては希望する教育が受けられない・研究ができない場合がありますので、予めご了解ください。

Ⅲ　受験・合格発表・入学手続等

1. 受験票の受取り

①受験票は出願期間締切後、随時郵送します。
②受験票が試験日の3日前になっても届かない場合は、教務センター（大学院係）TEL（052)835-9863へ連絡してください。
③受験票を紛失した場合や忘れた場合は、試験当日に中京大学大学院入試担当係員に申し出て、「仮受験票発行」の手続をとってください。

2. 試験当日の注意事項（持ち物含む）

(1)　持参するもの

①受 験 票 ●受験票を紛失した・忘れた場合、又は出発時までに受験票が届かなかった場合は、試験当日に中京大学大学院入試担当係員に申し出てください。
②筆記用具 ●HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム
※下敷き、定規、コンパス等の使用は認めません。
③時　　計 ●試験会場（試験室）には時計がありません。
●時計以外の機能が付いたものの使用は認めません（タイマーや大型時計の使用も認めません）。また、携帯電話（スマートフォン含む）を時計として使用することもできません。
※辞典・辞書等の持込みについては、本冊子「Ⅰ　入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「5. 試験科目・時間・配点等」を参照してください。

(2)　試験室への案内

①試験開始30分前までに、本冊子に記載する集合場所に集合してください。なお、試験室への案内は、掲示・大学院入試担当係員の誘導などにより行います。
※集合場所は「Ⅰ　入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「6. 試験当日集合場所・時間」を参照してください。
※前日に試験室を下見することはできません。
②試験の注意事項をアナウンスするため、試験開始10分前までに所定の試験室、座席に着くようにしてください。
③各試験会場内は禁煙とします。

(3)　遅刻について

私的な理由による遅刻については試験開始後20分まで入室を認めます。それ以降の遅刻は一切認めません。なお、時間延長等の特別措置はありません。公共交通機関の遅延によって試験に遅れる場合は、遅延証明書を持参してください。

(4)　自然災害、火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合の対応について

地震、台風等の自然災害や火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の措置をとることがあります（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻を変更すること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります）。

予め対応を通知できる場合は、中京大学公式ホームページのトップ画面（以下）に掲載しますので、出願前や受験前に必ず確認してください。

中京大学公式ホームページ　　https://www.chukyo-u.ac.jp/

ただし、それによって生じた受験生負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。また、試験延期の措置をとる場合（一部の受験生のみの延期を含む）、合否通知発送日もそれに伴い延期することがあります。

〈受験生個人に発生した不測の事態への対応について〉

試験当日に、受験生本人に不測の事態が発生し、試験開始時刻に間に合わない場合は、中京大学教務センター（大学院係）（ 次ページ）まで連絡してください。不測の事態の内容等（理由を含む）を確認した上でその後の対応について案内します。

(5) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症にり患した場合等の対応について

インフルエンザをはじめとする学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（対象となる感染症については、学校保健安全法施行規則をご確認ください）にり患した場合又はその疑いがある場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験を控えてください。また、学校保健安全法施行細則に記されていない感染症に関しても、WHO や厚生労働省等による指針等に基づく対応を取る場合があることをご了解ください。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

上記の理由により受験ができない場合は、それが判明次第すみやかに（遅くとも入学試験当日の午前9時までに）中京大学教務センター（大学院係）（ＴＥＬ：０５２－８３５－９８６３）まで連絡してください。

3. 合格発表（合否通知発送）

①合否通知発送日（本冊子「Ⅰ 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「2. 入試日程」参照）に合否通知を発送します。
②合格者の入学手続書類は、合格通知書とともに郵送します。

4. 入学手続

入学手続に必要な書類は、合格通知書に同封して郵送します。

入学手続は**「第一次入学手続」**と**「最終入学手続」**の二段階納入方式です。詳しくは合格通知書同封の『入学手続要項』を確認してください。

※後期日程は、二段階納入方式ではなく、第一次入学手続と最終入学手続が同一期間となります。詳細は本冊子「Ⅰ 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「2. 入試日程」を参照してください。

5. 入学試験の成績開示

本学を受験された方の入学試験成績を、受験生本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、以下の要領で申し込んでください。

(1) 開示対象の試験区分と開示内容
科目別得点（評価）、総合得点、合格最低点

(2) 開示請求期間
2026年4月1日（水）～2026年5月11日（月）〈消印有効〉

(3) 開示方法
希望する宛先に入学試験成績開示書を「簡易書留郵便」で親展にて送付します（2025年6月初旬送付予定）。

(4) 申請者
受験生本人に限ります。本人確認のため入学試験受験票を申請時に提出してください。

(5) 申込み方法
①中京大学教学部教務センター（大学院係）宛に、「大学院入試成績開示請求」というタイトルでＥメールを送信してください。開示手数料（500円）の納入方法についてＥメールを返信して連絡します。
②上記①の後に、以下の書類等を封筒に入れ、表面に「大学院入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で教務センター（大学院係）宛に送付してください。
・入学試験成績開示請求書
「入学試験成績の開示を希望する」旨と研究科・専攻・課程、試験区分、入学時期、受験番号、氏名、フリガナ、郵便番号、住所、電話番号をA４判サイズの用紙に記入の上、捺印すること。
・開示を希望する入学試験受験票（コピー不可。入学試験成績開示書とともに返送します。）
・住民票の写し（送付先が受験票記載の住所と異なる場合）

(6) 書類の送付･問合わせ先
〒466-8666　名古屋市昭和区八事本町101-2　中京大学教務センター（大学院係）　TEL (052)835-9863
メールアドレス　gs-office@ml.chuyo-u.ac.jp

Ⅳ　学費・経済支援等

1. 学費等

※以下の内容は事情により改定することがあります。

（単位：円）

	入 学 金	授 業 料	教育充実費	実験実習費	年 額 計	入学時納付金
博士前期課程（修士課程）	200,000	505,000	220,000	30,000	955,000	577,500
博士後期課程	200,000	505,000	220,000	30,000	955,000	577,500

【補足事項】

①博士前期課程（修士課程）の2年次納付金は、1年次と同額です（入学金を除く）。
②博士後期課程の2年次及び3年次の納付金は、1年次と同額です（入学金を除く）。
③「入学金」は入学時のみ納入、「授業料」、「教育充実費」及び「実験実習費」は春学期・秋学期の2回に分けて納入します。ただし、入学時の春学期分については、入学時納付金に含まれます。
④入学後、いくつかの特定科目の履修に際して別途履修費及び実習費を徴収することがあります。
⑤入学辞退手続締切日までに入学辞退手続をした場合、入学時納付金のうち、入学金を除くその他の納付金を返還します。

2. 経済支援等

奨学金制度は、年度ごとに変更が生じる場合があります。中京大学公式ホームページにて最新情報を確認してください。

■中京大学奨学金

大学院奨学金
大学院進学奨学金［減免］ ・中京大学卒業生が中京大学大学院博士前期課程（修士課程）に進学する場合、入学金20万円を2万円に減額。さらに、入学後第1セメスターの教育充実費を半額に減額。 ・中京大学博士前期課程（修士課程）学生が同一の専攻の博士後期課程に進学する場合、入学金を免除。 ・中京大学卒業生が、中京大学大学院博士後期課程に進学する場合、入学金を半額に減額。さらに、入学後第1セメスターの教育充実費を半額に減額。
経済支援奨学金
①教育資金融資援助奨学金［給付］ 金融機関の教育ローンを利用して学費の全部又は一部を納入している学生に対して、その教育ローンの年間利子の一部または全額を給付（年1回、教育資金融資金のうち対象となる額は200万円を上限とする）。 ②緊急支援奨学金［給付］ 学業に精励しているが、保証人（父母あるいは主たる生計維持者）の死亡・高度障害または失職（解雇・倒産）などによる家計事情で修学が困難となった学生に対して、30万円を給付（1回のみ）。 ③災害支援奨学金［給付］ 学業に精励しているが、保証人（父母あるいは主たる生計維持者）が所有する住居の火災や風水害、地震等による被害を受けた学生に対し、20万円を給付（同一事由による給付は1回のみ）。

活動支援奨学金
①学術・文化・スポーツ奨学金［給付］ 中京大学の「建学の精神」に則り、学術文化又はスポーツにおいて優秀な成績を収めている学生に対して、入学金の全額または入学金の全額と授業料（教育充実費含む）の全額もしくは半額を給付。 〈採用人数〉若干名　対象：校友会員 ②交換・認定留学給付奨学金［給付］ 所定の学力基準を満たした交換及び認定留学生に対して、最大120万円を給付。 ※学力や留学先によって給付金額は異なります。 〈採用人数〉設定なし ③交換・認定留学学費減免［減免］ 留学期間中の中京大学学費のうち、交換留学に参加する学生に対して授業料の半額を減額（要件なし）し、認定留学に参加する学生に対しては授業料の全額を免除（要件なし）。 〈採用人数〉設定なし（交換・認定留学共通） ④セメスター留学学費減免［減免］ グローバル教育センターが主催するセメスター留学に参加する学生に対して、留学期間中の中京大学学費のうち、授業料の全額を免除（要件あり）又は半額を減額（要件なし）。 〈採用人数〉設定なし ⑤チャレンジ奨励金［給付］ 社会貢献・社会課題の解決につながることが期待され、学生のチャレンジ精神が発揮される活動を対象とし、3～100万円を給付。 〈採用人数〉設定なし
外国人留学生奨学金・学費減免
①外国人留学生給費奨学金［給付］ 教育・研究を通じて国際相互理解を図ることを目的とし、学業成績が優れているが経済的事情のため修学が困難な私費外国人留学生（出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する正規留学生）に対して、月額65,000円を給付（学業成績による選考あり）。 〈採用人数〉10名（半期） ②外国人留学生学費減免［減免］ 学業に精励している外国人留学生（出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する正規留学生）に対して、修学を支援するために博士前期課程（修士課程）学生は入学後2年間、博士後期課程学生は3年間にわたり、授業料の3割にあたる金額を減額。ただし、国費外国人留学生及び外国政府派遣留学生を除く。

■学外　奨学金

①日本学生支援機構（JASSO）奨学金［貸与］ 勉学意欲が高く、高度な研究能力を持ち、経済的理由により修学が困難であると認められた学生に対して、無利子または有利子で奨学金を貸与。 詳細は日本学生支援機構ホームページおよび中京大学公式ホームページをご確認ください。 ②服部国際奨学財団奨学金［給付］ 公益財団法人服部国際奨学財団より、意欲が高く成績優秀な学生〈年度により日本人学生または外国人留学生（出身国）の指定あり〉に対して、月額10万円を2年間給付（毎年継続の審査あり）。 〈採用人数〉若干名

Ⅴ　教員組織

心理学研究科長　明　翫　光　宜
心理学副研究科長　川　島　大　輔

	担当領域	職位	氏名		主要研究テーマ
博士前期課程（修士課程）	実験心理学	教 授	大 塚 由美子		知覚心理学、視知覚
	実験心理学	教 授	近 藤 洋 史		実験心理学、認知神経科学
	実験心理学	准教授	楊 嘉 楽		知覚心理学、認知神経科学
	応用心理学	教 授	宮 﨑 由 樹		応用認知心理学
	応用心理学	講 師	藤 掛 和 広		人間工学、産業心理学
	臨床心理学	教 授	坂 井 誠	★*	行動療法、認知行動療法
	臨床心理学	教 授	神 谷 栄 治	*	心理アセスメント、心理面接
	臨床心理学	教 授	馬 場 史 津	*	心理アセスメント、描画テスト・描画療法
	臨床心理学	教 授	吉 住 隆 弘	*	福祉臨床、心理療法
	臨床心理学	教 授	明 翫 光 宜	*	発達障害、心理アセスメント、心理療法
	臨床心理学	准教授	浜 田 恵	*	子どもの性別違和感、幼児の社会性発達支援
	発達心理学	教 授	水 野 里 恵	★	発達心理学、気質、パーソナリティ
	発達心理学	教 授	小 島 康 生		家族発達行動学
	発達心理学	教 授	川 島 大 輔		生涯発達心理学、死生学、自殺予防学
博士後期課程	実験心理学	教 授	大 塚 由美子	★	知覚心理学、視知覚
	実験心理学	教 授	近 藤 洋 史		実験心理学、認知神経科学
	実験心理学	准教授	楊 嘉 楽	★	知覚心理学、認知神経科学
	応用心理学	教 授	宮 﨑 由 樹		応用認知心理学
	応用心理学	講 師	藤 掛 和 広	★	人間工学、産業心理学
	応用心理学	講 師	横 井 良 典	★	社会心理学
	臨床心理学	教 授	坂 井 誠	*★	行動療法、認知行動療法
	臨床心理学	教 授	神 谷 栄 治	*	心理アセスメント、心理面接
	臨床心理学	教 授	馬 場 史 津	*	心理アセスメント、描画テスト・描画療法
	臨床心理学	教 授	吉 住 隆 弘	*	福祉臨床、心理療法
	臨床心理学	教 授	明 翫 光 宜	*	発達障害、心理アセスメント、心理療法
	臨床心理学	准教授	浜 田 恵	*★	子どもの性別違和感、幼児の社会性発達支援
	発達心理学	教 授	水 野 里 恵	★	発達心理学、気質、パーソナリティ
	発達心理学	教 授	小 島 康 生		家族発達行動学
	発達心理学	教 授	川 島 大 輔		生涯発達心理学、死生学、自殺予防学

＊…臨床心理士・公認心理師有資格者
★…指導教員として選択できません。
※上記は、2025年 5 月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。

Ⅵ　巻末書類

巻末書類のヘッダー	書類名	備考
巻末―心理・志願書	志願書	
巻末―経費支弁書	経費支弁書	外国人留学生のみ提出
巻末―研究計画書表紙	研究計画書表紙	研究計画書に添付し提出
巻末―論文等表紙	論文等表紙	論文や論文概要に1枚のみ添付し提出
巻末―学歴認証表紙	学歴認証表紙	中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）のみ提出

志願書

課程 （○を付す）	（　）博士前期課程（修士課程） （　）博士後期課程	受験番号（大学記入欄）
試験区分 （○を付す）	（　）一般選抜 （　）社会人選抜（博士前期課程（修士課程）のみ） （　）留学生選抜（博士後期課程のみ）	
専攻 志望領域 （○を付す）	（　）実験・応用心理学専攻	（　）実験心理学領域 （　）応用心理学領域
	（　）臨床・発達心理学専攻	（　）臨床心理学領域 （　）発達心理学領域
研究指導希望教員名		

学部・大学院在学時 指導教員名	

氏名	フリガナ	生年月日	（西暦）　　年 　　月　　日生 （　　）歳	写真貼付欄 注)3か月以内に撮影したもの 注)縦4cm×3cm
		性別	男・女・その他（　　）	
現住所 （連絡先）	〒 TEL(　　)　　-　　携帯TEL(　　)　　- E-mailアドレス:			
帰省先	〒 TEL(　　)　　-			

外国人留学生のみ記入	国籍		出願時の在留資格	
			入学後の在留資格（予定）	
	日本語の学力	該当するものに○を付し、取得スコア（あるいは学校名）・取得年月を記入すること。		
		（　）日本語能力試験（JLPT）：N　レベル　［取得年月：　　年　　月］		
		（　）日本留学試験（EJU）：日本語　　/450点（うち記述　　/50点） ［取得年月：　　年　　月］		
		（　）日本の大学：学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿		
		（　）その他：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿［取得年月：　　年　　月］		
	履修コース（博士後期課程のみ）	（ ）日本語履修コース　・　（ ）英語履修コース		
	日本国政府又は外国政府等からの学費相当以上の奨学金の支給を受ける場合は○を付す			（　）

※外国人留学生の博士前期課程（修士課程）志願者は、日本語による授業の履修に限る。

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学歴　※日本国外の学校教育を受けた場合は、学校名欄にその国名も記入してください。

区分	学校名	修業年限	入学年月・卒業年月等	学位
高等学校		年制	（西暦） 年　月　入学 年　月　卒業	
大学	国立・公立・私立 大学 学部 学科 専攻	年制	（西暦） 年　月　入学 年　月　卒業 卒業見込 退学 その他 （　　） ［該当するものを〇で囲む］	
大学院	国立・公立・私立 大学院 研究科 専攻 課程	年制	（西暦） 年　月　入学 年　月　修了 修了見込 退学 その他 （　　） ［該当するものを〇で囲む］	

小学校から大学卒業までの通算修業年限	年制

出願資格に関係しない学歴

大学・大学院等	国立・公立・私立	年制	（西暦） 年　月　入学 年　月　（　）
研究生等	国立・公立・私立		（西暦） 年　月　入学 年　月　（　）

職歴　※日本国外の企業等に勤めていた場合は、その国名も記入してください。

年（西暦）・月	事項
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	

研究歴　※日本国外で研究していた場合は、その国名も記入してください。

年（西暦）・月	事項
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	

日本語学習歴【外国人留学生のみ記入】※日本国外で就学していた場合は、その国名も記入してください。

年（西暦）・月	事項
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	

巻末―経費支弁書

中京大学大学院
外国人留学生　経費支弁書
Statement of Financial Guarantee

経費支弁者が日本語または英語どちらも堪能でない場合に限り、経費支弁者に代わり、志願者本人が必要事項を記入することを認める。
その場合、経費支弁者に内容を確認の上、記入すること。ただし、経費支弁者の署名は必ず経費支弁者本人が自筆で氏名を手書きすること（代筆不可）。
If your financial guarantor is not fluent neither in English nor in Japanese, you can fill in the information required on their behalf with their consent.In that case, please write from their perspective. However, the signature must be of your financial guarantor (you cannot sign on their behalf).

中京大学　学長　梅村　清英　様
To UMEMURA Kiyohide, President of Chukyo University

志願者（学生）氏名 *パスポート表記 **Name of the applicant (student)** as in passport						
生年月日 Date of Birth *YYYY/MM/DD		**年 YYYY**		**月 MM**		**日 DD**

私は、この度、上記志願者の日本国滞在中の経費支弁者となりましたので、下記の通り、経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。
I hereby, as a financial guarantor, agree to take the responsibility of defraying the expense of the above-mentioned applicant during their stay in Japan as described below.

経費支弁者氏名（英字） **Name of the financial guarantor in English**	
志願者との関係 **Relationship with the applicant**	☐父　Father　☐母　Mother　☐その他　Other（　　）
経費支弁を引き受けた経緯の説明 Reason for defraying the applicant's expenses	☐母親/父親として、子どもが日本滞在中に必要な学費・生活費を支払うため I will support my children financially while they will be studying in Japan ☐その他　Other（　　）

私は、上記志願者が中京大学大学院に在学中の留学費用（学費及び生活）について支弁することを誓約します。経費支弁能力の証明として、預金残高証明書を提出し、資金形成過程について以下に説明します。また、上記志願者が在留期間更新許可申請を行う際には、自身の預金残高証明書等で、支弁能力を明らかにする書類を提出します。
I guarantee that I will defray the applicant's expense during their study at Chukyo University Graduate School. I will attach my bank statement as a financial evidence of the applicant's capability to pay the cost of studying at Chukyo University Graduate School and explain the fund establishment process below. Further, when the applicant applies for Extension of Period of Stay, I will provide my bank statement to show that I am able to defray the living expense of the applicant.

資金形成 **Explanation of fund establishment**	☐給料　Salary　☐年金　Pension ☐その他　Other（　　）
支払い方法 **Method of payment**	☐外国からの携行　Carrying from abroad ☐外国からの送金　Remittances from abroad ☐その他　Other（　　）

経費支弁者 Financial guarantor：　☐　**預金残高証明書を添付しました。** I have attached my bank statement.

@　　+　（　　）　-
メールアドレス　Email address　　電話番号　Phone number

住所　Present address

JPY
職業　Occupation　　勤務先　Place of employment　　年収　Annual income

/　/
経費支弁者署名　Signature of guarantor　　署名日（年月日）　Date (YYYY/MM/DD)

2026

巻末―研究計画書表紙

受験番号（大学記入欄）

研究計画書表紙

出願研究科・専攻・課程	心理学研究科　　専攻	博士前期課程 ・ 博士後期課程 ※いずれかを〇で囲む
フリガナ		
氏名		
研究テーマ		

2026

巻末―論文等表紙

受験番号（大学記入欄）

論文等表紙

出願研究科・専攻・課程	心理学研究科　　専攻	博士前期課程 ・ 博士後期課程 ※いずれかを〇で囲む
フリガナ		
氏名		

2026

巻末―学歴認証表紙

受験番号（大学記入欄）

学歴認証表紙

以下の名称の証明書を提出する際にこの表紙をつけること。

卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書

以下の書類①、②の両方を提出すること。	提出したものにチェックすること
＜大学又は大学院を卒業／修了した者＞ ① 「中国高等教育学位在线验证报告」の写し ② 「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」の写し	 □ □
＜大学又は大学院に在学中の者＞ ① 「教育部学籍在线验证报告」の写し ② 「Online Verification Report of Student Record」の写し	 □ □

成績（見込）証明書

以下①～③のいずれかの証明書を提出すること。	提出したものにチェックすること
① 最終出身大学が発行した成績証明書の原本 ② 中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行した「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し ③ CHSI 日本代理機構が発行した「成績認証報告書」の原本	□ □ □

中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する Web 認証の第三者閲覧用コード（Online Verification Code）を記入すること。	

出願研究科・専攻・課程	心理学研究科　　専攻	博士前期課程 ・ 博士後期課程 ※いずれかを〇で囲む
フリガナ		
氏名		

2026

入試に関する問い合わせ

中京大学　教務センター（大学院係）
TEL　（052）835-9863
窓口　名古屋キャンパス5号館1階
＜受付時間＞　平日　9：00～17：00
E-mail　gs-office@ml.chukyo-u.ac.jp

名古屋キャンパス（設置キャンパス）
〒466-8666　愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2

★この要項は2025年5月現在に確認できる内容に基づいて作成しています。このため、入学時には専任教員等を変更する可能性があります。